

共同学習会のご案内

日時: 第119回 日時: 6月22日(木) 16:30~18:00

場所: 角間キャンパス総合教育棟2階大会議室

テーマ: 大学教育学会第28回大会参加報告

発表者: 堀井祐介・青野 透(大学教育開発・支援センター)

趣旨: 大学教育学会第28回大会でのラウンドテーブル、自由研究発表の内容について報告するとともに、それらが金沢大学における教育改革に応用可能かどうかについて検討する。

新入生アンケート結果集計(速報値)

大学教育開発・支援センターでは、4月に平成18年度入学の新入生を対象に、志望動機、卒業後の進路、高校時代の履修科目などについてのアンケートを行った。このアンケートは、この4月から全学的に導入された学習管理システム WebClass を利用して行い、回答者総数は1,435名(回答項目により若干のばらつきあり)であった。新入生アンケートは、所属学部・学科を問う予備設問と本設問1~8から構成されている。本稿では、アンケート結果の集計(速報値)のうちページ数の関係で設問1~5までについて紹介させていただく。

【設問1】		
あなたが金沢大学を受験することを決めた理由は何ですか。最も大きな理由を一つ選んでください。		
1	大学を出てからの将来に適した大学だと思われたから	166名 11.5%
2	大学で勉強したい学問を学ぶのに適した大学だと思われたから	263名 18.3%
3	合格ラインが自分の偏差値に合致していたから	176名 12.2%
4	センター試験の結果から合格できさるうと思ったから	213名 14.8%
5	受験科目に自分の得意科目があった、あるいは苦手な科目がなかったから	85名 5.9%
6	受験指導の先生などに勧められたから	61名 4.2%
7	地元の大学だから	215名 15.0%
8	金沢、あるいは金沢大学にあこがれを持っていたから	147名 10.2%
9	なんとなく	68名 4.7%

「大学で勉強したい学問を学ぶのに適した大学だと思われたから」(263名, 18.3%)が一位にあるのは金沢大学としては非常に好ましいことであり、また、「地元の大学だから」(215名, 15.0%)も地元から愛されている結果として喜ばしいことであるが、「センター試験の結果から合格できさるうと思ったから」(213名, 14.8%)、「合格ラインが自分の偏差値に合致していたから」(176名, 12.2%)が合計で四分の一以上となっている点は今後の指導において留意すべき点であると思われる。

【設問2】		
あなたが現在所属する学部・学科等を選んだ理由は何ですか。最も大きな理由を一つ選んでください。		
1	大学を出てからの将来に適した学部・学科だと思われたから	524名 36.5%
2	その学部・学科の学問を勉強してみたかったから	600名 41.8%
3	合格ラインが自分の偏差値に合致していたから	52名 3.6%
4	センター試験の結果から合格できさるうと思ったから	62名 4.3%
5	受験科目に自分の得意科目があった、あるいは苦手な科目がなかったから	47名 3.3%
6	受験指導の先生などに勧められたから	25名 1.7%
7	なんとなく	77名 5.4%
8	その他(具体的に)	5名 0.3%

「大学を出てからの将来に適した学部・学科だと思われたから」、「その学部・学科の学問を勉強してみ

たかったから」が圧倒的多数を占めていて安心できるが、「合格ラインが自分の偏差値に合致していたから」、「センター試験の結果から合格できるだろうと思ったから」、「受験科目に自分の得意科目があった、あるいは苦手な科目がなかったから」という消極的志望動機も10%強あるので注意が必要である。

【設問3】
あなたが受験した大学および学部・学科等についてお尋ねします。

(1)あなたは金沢大学が第1志望でしたか。
金沢大学の志望順位

1	856名	59.7%
2	379名	26.4%
3	171名	11.9%
無回答	29名	2.0%

(2)あなたは現在所属する学部・学科等が第1志望でしたか。
所属する学部・学科の志望順位

1	1160名	80.8%
2	191名	13.3%
3	52名	3.6%
無回答	32名	2.2%

大学として第一志望が60%弱、学部・学科として80%以上というのは予想外に高かったが、これだけ多くの学生が本気で金沢大学に入学してくれているという事実は、教員にとって励みになるであろう。ただし、設問1でセンター試験の結果または偏差値を考慮して受験したと回答した学生との関係は、更なる分析が必要である。

【設問4】
あなたが受験した大学および学部・学科等についてお尋ねします。

あなたは現在所属する金沢大学の学部・学科以外に大学を何校受験しましたか。
一つの学校の中で2つ以上の学部・学科等を受験した場合は、別々に数えてください。
同一学部・学科等でも、日程や方式が異なる場合は別々に数えてください。
ない場合は最後の「なし」を選択してください。

(1)4年制国公立大学(現在所)

1	1校	388名	27.1%
2	2校	79名	5.5%
3	3校	9名	0.6%
4	4校	1名	0.1%
5	5校以上	4名	0.3%
6	なし	806名	56.2%
無回答		146名	10.2%

(2)4年制私立大学

1	1校	233名	16.3%
2	2校	240名	16.7%
3	3校	211名	14.7%
4	4校	114名	8.0%
5	5校以上	92名	6.4%
6	なし	423名	29.5%
無回答		120名	8.4%

(3)その他(短大等)

1	1校	37名	2.6%
2	2校	8名	0.6%
3	3校	1名	0.1%
4	4校	0名	0.0%
5	5校以上	4名	0.3%
6	なし	1092名	76.2%
無回答		291名	20.3%

試験日程等の関係で国立大学を複数受験している学生は少ないが、私立大学を受験している学生は6割以上いる。これらは単純に滑り止めとは言えないケースもあると思われ、私立大学との学生獲得競争にもより一層の努力が求められるのではないだろうか。

【設問5】
あなたは大学を出てからの進路をどのように考えていますか。該当するものをひとつ選んで

1	大学院に進学したい	475名	33.2%
2	就職したい(大学の専門を活かしたい)	471名	32.9%
3	就職したい(専門にこだわらない)	120名	8.4%
4	大学院への進学と就職との間で迷っている	228名	15.9%
5	まだ考えていない	98名	6.8%
無回答		40名	2.8%

新入生にいきなり卒業後の進路について尋ねる設問ではあったが、ほとんどの学生が進学、就職について考えていると言う結果に驚かされた。

今回は、設問1～5のみであったが、設問6～8(高校での履修科目、大学で補習してほしい科目、大学生生活でやってみたいこと、その他自由記述)については集計、整理が終わり次第、当センターのWebページで紹介していく予定である。
(文責 堀井 教育支援システム研究部門)

「ランチョンセミナー」ネット配信中!

12時10分になったら、<http://www.el.kanazawa-u.ac.jp/live/luncheon.html> にアクセス。
今週は、<学び方教室>です。